

氏名 筑紫 寛明

主論文審査の要旨

《本文》

環境中の農薬や PCB の超臨界抽出を用いる新規な分析法を開発し、論文にまとめている。また、今回確立した超臨界抽出を伴う分析によって、農薬の各種土壌に対する吸着能を調べ、吸着挙動に関する物理的・化学的観点から考察や解析を行った。これらの結果は分析化学、環境化学の分野で価値ある内容であり学位論文としてふさわしいと判断した。

最終試験の結果の要旨： 1 時間にわたる口頭発表と質疑応答により審査を行った。諮問に対しても具体的かつ的確な対応がなされた。

筑紫寛明さんはこれまで6報の論文（内国際誌5報、3報は筆頭著者）を公表し、化学講座の内規を満足している。以上総合的に考慮し以下の学位を授与するに値すると判断される。

審査委員	理学専攻化学講座	教授	戸田 敬
審査委員	理学専攻化学講座	准教授	中田晴彦
審査委員	理学専攻化学講座	准教授	大平慎一
審査委員	産業創造工学専攻物質生命化学専攻講座	教授	井原敏博